

(一) 労働力と失業
 (二) 政府の態度

(1) 諸外国に於ては失業率の急激な上昇を伴って政府から補助金が与えられ、日本には未だかつて社会政策的立法が行われ、失業者の厚生に任せる所無き政府の無能を暴露してゐる。
 (2) 社会政策と政治的動向との関係は、一側は失業率の急激な上昇を伴って失業者の奨励、福利施設等、合理化、反動、操縦等が現成してゐる。解決としてやむを得ない。

(三) 組合と失業
 (四) 戦時力衰退と過渡率の低下

(三) 対策

イ、右翼
 1 政府資本家、労働者三分負担取消を示
 2 合理化と総同盟()つていふこと
 3 組合本位の見解
 4 労働者の立場、立法の要求
 5 労働者の問題として取扱ふ
 6 失業率の組織、既述の通り、結合、

(四) 評議會の任務

(1) 戦時的、左翼労働組合の失業率の不安定感、これを労働者階級の貧困化として起す不平、不満の誘出と糾合し、これを日現設備の歴史的使命意識と地味都市ワタリやに余す

(七) 具体的方策
 1 調査目的の線に沿つて指導する。

(二) 工場代表者会議の組織

スローガン「賃銀低下時間延長工場閉鎖解雇反対、失業手当法即時制定実施」

(三) 失業者同盟組織

(スローガン) 失業者の登録。働かせろ、食わせろ。職業紹介所にならな。

(三) 失業対策共同委員会 (圖解)

